

岩美広域農道（美野梨ロード）ロードマップ作成について

1 経過及び目的

「福部町のまちづくり構想実施計画」で、福部町南部地域の活性化を図る手段として、岩美広域農道（平成29年度全線開通）の活用を検討することとしており、これまで地域振興会議や、関連する旧岩美郡3町（岩美町、国府町、福部町）で「岩美広域農道沿線自治体関係者会議」を設置し検討を進めてきた。

地域振興会議の委員からは、地元の人あまり通ったことがなく、認知度も低いといった意見があったことから、まずは道路の認知度を高める取り組みを進めることとした。具体的には、広域農道の沿線にあるスポット（観光名所、史跡など）を掲載したロードマップを作成し、イベント等で配布し道路の周知を図るという案を事務局で作成、令和2年10月23日開催の東部地域合同地域振興会議で承認された。

2. マップの概要

- サイズ：A3版 両面カラー
- 部数：6,000枚
- 予算：121,000円（福部支所）

3. マップ（案） 別紙のとおり

- ・記載内容の確認。
- ・追加する項目の確認

4. 今後のスケジュール

月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
①内容検討	→							
②発注			→					
③業者打合せ					→			
④作成						→		
⑤納品								→

① ④については、地域振興会議で審議する。

岩美広域農道ロードマップ (イメージ)







第1案 町ごとに付番







岩美広域農道は、鳥取市国府町の一部と福部町及び岩美郡岩美町の営農団地と各種生産流通施設を結ぶ広域的な基幹農道として昭和57年に事業化され、平成29年11月に全線開通しました。道路には「美野梨(みのり)ロード」という愛称がつけられ、地域振興の礎をして永く利用されることが期待されています。







- 美：美敷水源地、二上城跡などの風光明媚の「美(み)」
- 野：豊かな自然と多くの人々の生活を支えている広大な「野(の)」
- 梨：主要特産品の「梨(り)」



岩美町						
名称	①千貫松島	②菜種島	③清交流館	④山陰海岸ジオパーク 海と大地の自然館	⑤道の駅きんせ岩美	⑥岩井温泉
写真	花崗岩の層れ岩で、トンネルのように穴が貫通している「海食洞門」。高さ10mの洞門の頂には、1本の見事な松が生えています。旧鳥取藩主の池田綱清公が、あまりの美しさに「わが庭にこの岩つきの松を移すことができた者に、千貫を与えよう。」といったことから、こう呼ばれるようになりました。	城原海岸にある。周囲約400mの島です。この名前は江戸時代に近海で座礁した船の積み荷であった菜種が漂着して自生したことから名付けられました。春になると島を黄金色に染め、映き誇ります。	浦富海岸の自然体験施設です。シーカヤックやシュノーケリングなどの体験受付、ダイビングや自然歩道でのジオガイドなどの紹介を行っています。また、館内では浦富海岸の写真や岩石などの常設展示、ギャラリーホールでは陶器展や音楽会などのイベントも開催されています。 ■9～17時(7、8月の毎週土曜日は18時まで) ■休/月曜日(祝日の場合は翌日) ☎0857-73-0118	山陰海岸ジオパークの魅力さまざまな資料や映像で紹介しています。体験コーナーでは山陰海岸の砂や生きものを観察することができ、さまざまな学習相談にもご利用いただけます。また年間を通して、野外観察会や講座なども行っています。 ■9～17時(7、8月の毎週土曜日は18時まで) ■休/月曜日(祝日の場合は翌日) ☎0857-73-1445	平成27年7月にオープンして以来、地元産の漁獲で水揚げされた新鮮な魚介類や地元生産者による新鮮な農産物が人気を呼び、県内外から多くのお客様で賑わう、地域活性化の拠点です。 ☎0857-73-5155	1300年の歴史を誇る山陰最古の温泉で、「湯かむり」という頭に手ぬぐいを巻せ、柄杓で湯をかむという江戸時代から伝わる珍しい風習があります。
写真						

岩美町			福部町			
名称	⑦高野坂古墳公園	⑧旧岩美鉱山(荒金鉱山)	⑨唐川のカキツバタ群落	⑩横尾棚田	⑪鳥取砂丘	⑫砂の美術館
写真	30数基の古墳や横穴墓の点在する高野坂古墳群。そのうちの一つを建築当時の姿のままに移築復元しています。朝日抜き式の冢形石棺が置かれており、南側の開口部から内観をうかがうことができます。	1300年前に作られた記録上日本最古の鉱山で、坑道総延長は29.2kmです。昭和46年に廃坑。現在は鉱山排水処理施設となっていますが、大切坑入口から200mまではコンクリートで補強整備されており、見学可能です。(要事前予約) ☎0857-72-0426	標高約400mの谷間に発達した中国地方の代表的湿原。東西200m、南北800mの範囲に、小川や大沢池に沿って大小の湿原が分布。5月中旬から6月上旬にかけて、濃い紫色のカキツバタの花が見事に咲き揃う。	岩美町の南東に位置し、標高約230mの傾斜地に広がっており、農林水産省の「日本の棚田百選」に選ばれている美しい棚田です。棚田オーナー制度により、地元住民と県内外のオーナーとが一緒になって保全・交流を進めています。	南北2.4km、東西16kmの砂礫地で、観光可能な砂丘としては日本最大です。あるときには豪快に、またあるときには穏やかな表情を見せます。ラクダに乗って観光したり、サンドボードなどのアクティビティも体験できます。	砂像彫刻を専門に展示する世界で唯一の美術館です。毎年テーマをかえて、世界トップクラスの彫刻家が繊細で存在感のある作品を創り出し、多くの来場者に衝撃と感動を与えています。 ■9時～18時 休/1月初旬から4月中旬 ■入場料/一般600円、小中高校生300円 ☎0857-20-2231
写真						

福部町						
名称	⑬多鯉ヶ池/多鯉ヶ池弁天堂	⑭ふくべ梨狩り街道	⑮らっきょう畑	⑯砂丘温泉ふれあい会館	⑰坂谷神社社叢	⑱鶏岩
写真	多鯉ヶ池は、周囲3.4km、面積24.8ha、最深部水深15.1mの中国地方で最も深い池です。池には流出入河川はなく、雪解け水、雨水、湧水などで蓄えられています。女性が白蛇の姿で池を泳ぐ「お種の伝説」があり、お種弁天堂にはそのお種さんが祀られています。	鳥取砂丘の東南、砂丘から車で数分のところにある旧国道沿いの通称「ふくべ梨狩り街道」には約30軒の梨狩り園が並び、8月下旬～9月下旬までの旬の時期には、たわわに実った二十世紀梨や新甘泉などを求めて多くの客で賑わいます。	東京ドームの約25個分の広大な砂地で、らっきょうの栽培を行っています。10月末から11月初旬にはラベンダーに似た赤紫色の花が咲き、砂丘の砂と海の青さ、らっきょうの花の赤紫が織りなす鮮やかなコントラストは見ごたえがあります。	鳥取砂丘の海岸線にある温泉施設で、2階の展望浴場からは雄大な日本海を望みながら、ゆったりと温泉を堪能することができます。 ■4月～9月・10時～21時。10月～3月は20時まで 休/毎週木曜日 ■料金【市内】一般370円、65歳以上320円、小学生120円、【市外】一般570円、小学生230円 ☎0857-75-2316	直径10mもある巨石が折り重なり、洞窟状になった部分に洞が設けられ、ご神体が祀られています。昔は坂谷権現と呼ばれていたこの巨石には、江戸時代から、豊国文字などの古代文様が描かれているのでは、と噂されました。	福部町蔵見の田んぼの中にある、高さ6mくらいのおむすび型の岩で、この岩の中に金の鶏がいて、一年に一度、たった一声鳴き、その鳴き声を聞いた者はお金持ちになるという伝説があります。
写真						

福部町			国府町			
名称	⑲中の清水	⑳上野古道遺跡	㉑鳥取藩主池田家墓所	㉒宇倍神社	㉓旧美敷水源地道施設	㉔美敷牧場
写真	福部町中(なか)集落に、冷たくておいしい水が飲める湧水地があります。以前は利用者がごみを捨てたり、草が生えていましたが、訪れた人が気持ちよく湧水を利用できるよう、地元の方が毎日維持管理を行い、今は綺麗に整備されています。	福部町から国府町に通じる自然石で作られた古道。作られた時代は不明ですが、古くから人々の往来に使用されていたと思われます。近年の交通事情の変化により、大半は廃道に近い状態となっていますが、福部町左近の起点部と岩美広域農道の途中では、今でも石畳を見ることが出来ます。	鳥取藩主池田家の初代光仲から第11代の慶業までとその夫人や姫、分家まで78基の墓碑と、一族に仕えた人の名を刻んだ254基の石幢が立ち並びます。春は桜、秋は紅葉が美しい名所でもあります。	因幡の一宮といわれる宇倍神社は、長寿の神、財宝の神として参拝者が多く、山陰はもとより全国的に広く親しまれています。	鳥取市が1915年に山陰地方で最初に建設した近代水道施設です。平成19年に国の重要文化財に指定され、平成30年からは文化財施設として一般公開されています。 ■入場料/無料 休/12月1日～3月31日	因幡の一宮といわれる宇倍神社は、長寿の神、財宝の神として参拝者が多く、山陰はもとより全国的に広く親しまれています。
写真						

国府町						
名称	因幡国庁跡	大伴家持歌碑	因幡万葉歴史館	梶山古墳	殿ダム	雨滝
写真	奈良・平安時代に、因幡国を治めていた役所の跡です。規模は東西150m、南北200mと考えられ、昭和52年に建物遺構が発見されました。	国府町の集落の一角に大正11年9月に建立されました。歌碑には、万葉集の最後を飾る大伴家持の歌が刻まれています。	国府町は、奈良・平安時代に国府が置かれ、因幡国の古代文化の中心地でした。因幡万葉歴史館は、因幡の古代の歴史や文化を紹介したミュージアムで、万葉植物の庭園や古代衣装の試着体験も楽しめます。 ■開館/9～17時 ■入場料/300円 休/月曜日(祝日の場合は翌日) ☎0857-26-1780	切石作りの横穴式石室のこの古墳は、岡益集落裏の丘の南面中央にあり7世紀頃の築造といわれています。昭和53年5月の初め、奥庭に魚をモチーフにした彩色壁画が発見され、全国的な話題になりました。また、方形蓮付の菱形八角形墳としても注目を集めています。	平成24年、国府町殿に完成した殿ダムは、「平成のピラミッド」と呼ばれるロックフィルダムです。周辺は「因幡万葉湖」と呼ばれるダム湖を中心に、四季を通じて美しい景観を楽しむことができます。	雨滝は、樹齢数百年の原生林に覆われた仙境の中で、高さ40mの玄武岩の絶壁から落ちる「日本の滝百選」にも選ばれた大迫力の名瀑。その様子は神秘的な美しさ。周囲には宮滝や様々な滝が存在し、自然のままを散策しながら楽しむことができます。
写真						